

令和7年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施 設 名	新潟市老人憩の家ひばり荘		
管 理 者 名	株式会社 ヴァーテックス	指定期間	令和7年4月1日 ~ 令和12年3月31日
担 当 課	中央区役所健康福祉課		
所 在 地	新潟市中央区窪田町4丁目271番地3		
根 拠 法 令	国の通知昭和40年4月5日社老第88号「老人憩の家の設置運営について」		
設 置 条 例	新潟市老人憩の家条例		
施設概要	(1)開設年月：昭和45年2月18日(平成10年7月移設) (2)施設規模：鉄筋コンクリート造2階建 1階の一部・2階 延床面積 379.02㎡ (3)施設内容：大広間37畳、ワークルーム19畳、浴室16畳、事務室6畳 (4)休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日も）、国民の祝日、8月13日～15日、 12月29日～1月3日 (5)開館時間：午前9時から午後4時30分まで（入浴時間は午前11時から午後3時まで）		

施 設 設 置 目 的
老人の健康を保持し、その福祉の増進を図るため、新潟市老人憩の家を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 , 方 針 等
(1) 新潟市老人憩の家条例に基づき、高齢者の健康の増進、教養の向上及びレクリエーション活動の支援をするための施設の提供を行うこと。 (2) 公の施設であることを認識し、市民の平等利用が確保されるように公平な管理運営を行うこと。 (3) 利用者や市民などの意見要望を管理運営に反映させること。 (4) 利用者に対し、安全及び快適な環境を提供すること。 (5) 新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6) 利用者からの苦情を解決する体制を取り、サービスの向上に努めること。 (7) 効率的かつ効果的な管理運営を行い経費節減に努めること。 (8) 省エネルギーに努めるとともに、廃棄物の発生を抑制し、環境に配慮した管理を行うこと。 (9) 近隣住民や他の組織、事業者と良好な関係を維持すること。 (10) 利用者の増加に努めること。 (11) 法令を遵守し、施設の管理運営を適切に行うこと。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	基準利用者数の達成	利用者年間10,000人以上 ※令和5年度利用者数9,024人(実績)	年間利用者数8,906人	B	
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで ①回答数40人以上 ②職員の対応に対する満足度で「満足」が60%以上 ③施設の設備や清潔保持に対する満足度で「満足」が60%以上 ④自主事業に対する満足度で「満足」が60%以上	①回答数23人 ②職員の対応に対する満足度77.3% (17件/22件)、目標値60%以上を達成 ③施設の設備や清潔保持に対する満足度は63.6%(14件/22件)、目標値60%以上を達成 ④自主事業に対する満足度について、該当する設問・回答実績はなし。今後は自主事業実施時にアンケート項目を設定し、満足度把握に努める。	B	
	苦情・要望に対する対応	①対応マニュアルの整備 ②苦情・要望には7営業日以内に回答	①苦情・要望対応マニュアルを整備している。 ②軽微な案件は即日対応し、修繕等を伴う案件は市及び関係業者と調整のうえ対応した。	B	
	設置目的に合致したサービス提供	設置目的を達成するため、又は利用を促進する事業を年4回以上実施	単発自主事業を年5回実施(体力測定会、eスポーツ体験会、ひばり荘まつり等)。定期事業として、5月より月2回認知症カフェ・カーリンコン、また7月より月2回体操教室を実施した。	A	独自性を生かした自主事業を多数実施し、利用者の満足度向上に努めた。
財 務	新潟市中央区窪田町4丁目271番地3	利用者1人あたりコストを725円以下(人件費除く) ※運営活動費5,800千円(令和5年度実績)÷年間利用者数8,000人(令和5年度入浴利用者数)	利用者1人あたりコストは約752円(人件費除く)。経費の適正執行に努めた。	B	
	管理運営経費の削減	光熱費や委託料削減の取り組み	光熱費節減のため節電、空調温度管理を実施し、消耗品等についても適正購入に努めた。	A	節水用のシャワーヘッドに変更するなど専門性を生かした削減策を実施していただいた。
	入浴利用料金収入額(年間)	入浴利用料金収入を年間220千円以上 ※令和5年度入浴利用料金収入211,200円(実績)	年間入浴利用料金収入302,040円	A	定期券の売り上げが大幅に伸びたことが、目標達成に寄与した。
業 務	業務仕様書等に定める事項の遵守	①業務仕様書等に定める事項の遵守 ②関係法令の遵守	①業務仕様書等に定める事項を遵守し管理運営を行った。 ②関係法令を遵守し適正な施設運営に努めた。	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	①目視による施設の安全点検を月1回以上実施 ②防災訓練年2回以上実施	①施設安全点検を月1回以上実施した。 ②消防訓練を7月・12月に実施し、2月に津波避難訓練を実施した。	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	①対応マニュアルの整備 ②速やかな処置及び報告	①事件・事故対応マニュアルを整備している。 ②事案発生時には速やかな初期対応及び関係先への報告を行う体制としている。	B	
人 材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習熟度	①業務マニュアルの整備 ②職員研修を年2回以上実施	①業務マニュアルを整備している。 ②職員研修を年2回実施した。	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法令を遵守し、適正な労務管理を行った。	B	
	賃金水準スライド額の従業員への還元	賃金水準スライド額の従業員への還元			

【評価基準】

A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B:要求水準(評価指標)が達成されている

C:要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

令和7年度は、高齢者の健康増進及び交流促進を目的として、認知症カフェ、カーリンコン、体操教室、体力測定会、eスポーツ体験会、ひばり荘まつり等の自主事業を実施し、利用者サービスの充実に努めた。特に定期事業については継続参加者もあり、地域交流の場として一定の成果が得られた。
一方、年間利用者数及び利用者1人あたりコストについては目標未達となったため、今後は自主事業の周知強化、地域関係機関との連携、既存利用者への再来館促進に取り組み、利用者増加を図る。あわせて、利用者アンケートの実施方法を見直し、利用者ニーズの把握と満足度向上に努める。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

利用者より職員及び施設について一定の評価を得ており、管理運営についておおむね良好であると考えられる。
また、企業の独自性を生かし、健康づくりに特化した自主事業の実施を行い、利用者の満足度の向上に努めていただいたことは非常に評価できる。
同様施設の管理運営に関するノウハウを生かし、経費削減策を実施いただいたことも評価される点である。
引き続き、専門性を生かした管理運営に期待したい。